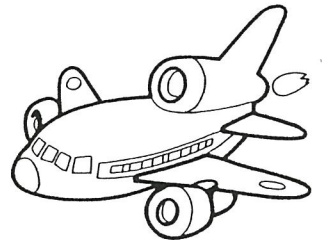


異文化・自然 に触れる

中学生海外派遣事業



大貫 照美
(3年)

言葉より心の大切さ

私は、夏休みにアメリカのペンシルバニア州で一ヶ月間ホームステイをしました。

始めの頃の私は、違う生活習慣や言葉に不安で

夏休みを利用しての海外研修に、11人の中学生が参加し、わくわく・ドキドキの海外生活を体験しました。

異文化や日本では見ることのできない自然に触れ、ホームステイでは家族の人たちの優しさに触れ、たくさんのことを学びました。

一杯でした。しかし、家族の人達が気にかけてくれたり、相談にのってくれたりしたので早く慣れることができました。

生活に慣れるといろいろな事が知りたくなり、変わった食べ物を食べてみたりなど、初めての事にたくさん挑戦しました。

家族、友達、私をワシントン、カナダのナイアガラ、遊園地、コンサートな

ど、たくさんの方に連れて行ってくれました。とても良い所でとても気に入りました。

私は、言葉を勉強する事だけを考えてアメリカに行った様に感じます。しかし、そこで学んだものはそれ以上に大切な事がある。言葉よりも心の大切さを知りました。この夏の思い出を大切にしたいと思います。



中曾根 さつき
(3年)

ホストファミリーの 優しさに感激

8月18日から8月23日まで、オーストラリアのケアンズに研修に行ってきました。

イでは、普段は授業でしか使わない「英語」で会話しなければならず、最初の頃は「聞く」ということで困りました。しかし、ホストファミリーの方々が、とても親切にしてくださいました。おかげで、なんとか聞き取ることができるようになりました。

この6日間では、オーストラリアの文化や生活習慣を知ると共に、皆さんの体験をすることができ、とてもよい研修になりました。

今回の研修で身に付けたことを、今後の生活に生かせたら、と思います。



彩 行方
(2年)

心に残った 交歓会

私は、7月28日から8月1日までの三泊五日間、シンガポール・マレーシアへ行って数え切れないほどの体験をしてきました。

特に、現地のウィクト

リー中学校へ行き、学校の案内をしていただいたことと、交歓会で、各民族の踊りを見せていただいたのが心に残っています。

案内の時は、中学4年生の人とお話をしました。彼女たちは日本のことをいくつか知っていて、「富士山へ行ったことはある？」などと質問してくれたり、自分のことをたくさん言ってくれました。

また、各民族のダンスは、とても楽しそうに、一生懸命

命踊ってくれました。時々手を振ってくれたり、自己紹介をしてくれたり、とても優しい人ばかりでした。意味がわからなく困っていると、身ぶり手ぶりで教えてくれました。

私は、みんなのしてくれた一つ一つがとてもうれしかったです。このような体験ができてとてもよかったです。今回のことを生かして、これからもがんばりたいです。